

脳MRI検診のご紹介

① 脳卒中と脳MRI検診について

脳卒中とは、脳梗塞と脳出血(脳内出血・くも膜下出血)の総称で、脳血管が原因の疾患です。厚生労働省の調査(2020年度)によると、脳卒中は日本人の死因の3位(全体の7.5%)となっています。また発症後、身体の麻痺や言語障害などの後遺症を残すケースが多く、40歳～64歳で介護が必要となる原因の51.1%が脳卒中といわれています。

定期的な脳MRI検診は脳卒中予防のひとつです。特に症状を自覚していなくても、重大な脳血管疾患につながる病変が見つかることがあります。早期発見・早期治療で危険を避けられるケースもあります。健康寿命を延ばすためにも、定期的に脳MRI検診を受けてみてはいかがでしょうか。

② 脳MRI検診が推奨される方について

- ✓ 40歳以上で一度も脳MRI検診を受けたことがない
- ✓ 高血圧・脂質異常症・糖尿病・動脈硬化などの診断を受けている
- ✓ 家族や血縁者に脳卒中になった人がいる
- ✓ 喫煙・飲酒の習慣がある

③ 当院のMRI検査の特徴について

- ✓ 2022年6月に最新のMRI装置(PHILIPS Ingenia Evolution)が導入されました。
- ✓ 画質が大きく改善され、脳血管の末梢まで鮮明に描出されるようになりました。
- ✓ 閉所での圧迫感を感じないように、ワイドな設計となっています。
- ✓ 音声ガイダンスや、低反発なマットレスにより、受診者のストレス軽減に努めています。
- ✓ 検査時間は20分以内で終了します。



1.5テスラMRI装置 PHILIPS Ingenia Evolution



頭部MRA画像 ※健常ボランティア



頭部MRI画像 ※健常ボランティア

④ 料金 25,300円(税込み)

一部内容を変更したため、料金を値下げ致しました。
※頸部エコー省略 医師診察省略

- ✓ 頭部MRI検査(脳実質内を評価し、梗塞や腫瘍などが見つかります)
- ✓ 頭部MRA検査(脳血管を評価し、狭窄や動脈瘤などが見つかります)
- ✓ 頸部MRA検査(頸部血管を評価し、狭窄やプラークなどが見つかります)
- ✓ 読影レポート(専門の放射線科読影医による読影が行われます)
- ✓ 画像データ CD-R(かかりつけ医に持参できるようにCD-Rをお渡しします)



脳MRI検診を希望される方は、検診予定日の2週間前までにご連絡ください。

お問い合わせ JCHO下関医療センター健康管理センター TEL 083-231-7887 平日 9:00～17:00